



かたくり

学校教育目標 夢ふくらませ 心かがやく



令和3年度
第30号
2021.10.8

子どもたちの頑張りが光る前期となりました～前期終業式～

新型コロナウイルスの影響により、大きな行事が縮小や延期となるなど、今年も例年とは異なった前期となってしまいました。しかしながら、保護者の皆様方から感染防止のために様々なご配慮をいただいたことで、子どもたちは元気に学校生活を送ることができました。これまでのご協力、ご支援、誠にありがとうございました。

さて、終業式では、くりっこチャレンジでの頑張りが顕著であったこと、あいさつ運動のおかげで進んであいさつできるようになっていること、チャレンジや努力することで自分に自信をもてる子どもが増えていることの3点を前期の成果として子どもたちに伝えました。学期を通して、頑張りがたくさん見られたことをうれしく思っています。

一人一人のがんばりについては、今日お渡しした通知表を参考に、どんなことをがんばったのかを子どもたちからお聞きになってみてください。そして、がんばりを認め、後期へのアドバイス等をいただければ幸いです。

短い秋休みを経て13日から始まる後期には、一人一人が、前向きにチャレンジし、より成長してくれることと楽しみにしております。

チャレンジした前期と力をつけたい後期 4年 H.Mさん

前期でがんばったことは、くりっこチャレンジです。夏休み中には、平泳ぎで25メートル泳ぐことにチャレンジしました。学校の体育の時間に、指導してくれた木元先生から教えてもらった「かえるみたいに泳ぐことがポイントだ。」ということに気をつけてチャレンジしました。学校のプール開放で泳ぐ日にちが少なかったので、クリオンのプールにも通ってチャレンジをしたら、夏休みが終わる五日前に成功することができました。



次にがんばったことは、家庭学習ノートを工夫することを考えて勉強したことです。校長先生からのおすすめで、新聞を使うことをやってみました。記事を見つけて感じたことや思ったことをノートに書くことができました。そして、クラスの友だちのアイデアでけい光ペンを使って、大事なところに線を引くことで、ノートをふり返った時に見やすくなるように工夫しました。

スポーツでがんばったことは、大曲仙北小学生りく上大会に出場し、百メートル走で最後まであきらめずに走りきったことです。私は、走ることが苦手だけれど、出場する仲間たちと放課後に練習を続けてきました。本番では、それまでの記録より一秒早く走ることができました。走り終わったあとすごく気持ちよかったです。

後期にがんばりたいことは、去年から始まった外国語活動です。アルファベットを家庭学習でがんばっているけれど、なかなかおぼえられません。アルファベットを使えることは大切なので、くりかえし続けていきたいと思います。

また、パワーアップタイムもがんばりたいです。後期は、なわとびの時間が始まるので、今挑戦している「はやぶさ」というわざをジャンプやなわを早く回すことを心がけてきわめていきたいです。

前期にがんばったこと成長したこと、後期にがんばりたいこと 5年 I.Hさん

ぼくが、前期に特にがんばったこと成長したことは二つあります。一つ目は、算数です。小数の倍や直方体と立方体の体積を求める時に、図をかいたり、実際に線をかくなど工夫して求めることができました。



二つ目は、協力することです。前期には田植えや稲刈り、保呂羽山での宿泊体験学習などたくさんの行事がありました。その中で協力することの良さが分かり、それを生活の中で生かすことができました。例えばノートやプリントなどの配り物がある時「だれか手伝って。」などと声をかけて協力して配ることができました。

ぼくが、後期にがんばりたいことは、二つあります。

一つ目は、漢字です。下の漢字スキルを見てみると画数が多い漢字や書く時に気を付けないとバランスがおかしくなってしまうような漢字など、むずかしそうな漢字ばかりだったので、それに気を付けて書きたいです。

二つ目は、野球です。6年生の大会がほとんど終わってしまい、5年生以下の新人チームの練習に切りかわりました。ぼくは、その新人チームのキャプテンになりました。後期だけではなく、自分たちが6年生になってもチームを引っばっていくことができるようになりたいです。

この二つのことをがんばり、たてわり班で低学年に声をかけることができるような6年生になりたいです。